



ASA

あさまる通信

第65号 平成18年12月

発行：習志野販売株式会社

〒275-0016

千葉県習志野市津田沼5-11-10 吉田ビル3F

TEL 047-454-2355 FAX 047-454-2357

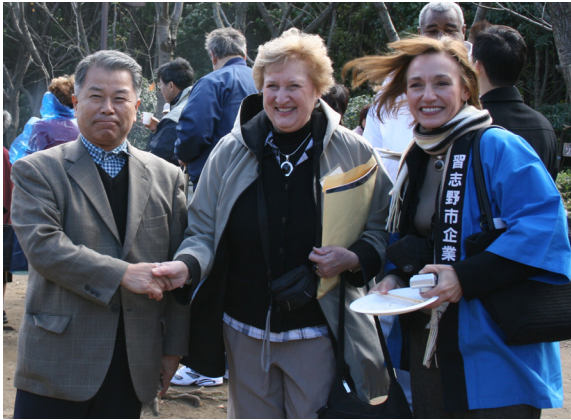
URL <http://www.asamaru.com/>

e-mail info@asamaru.com

あさまる通信は毎月25日発行です。

タスカルーサ市訪問団 歓迎バーベキューパーティー

11月12日(日)香澄公園バーベキュー広場で、タスカルーサ市訪問団「歓迎バーベキューパーティー」が行われました。これはアメリカ合衆国アラバマ州タスカルーサ市と習志野市の姉妹都市提携20周年の記念式典に訪れた訪問団との交流を目的としたものです。



両市が姉妹都市提携をしたのは昭和61年4月26日のことです。前年の6月13日にタスカルーサ市から、姉妹都市提携の申し出を受けて実現しました。習志野市国際交流協会では提携後、中・高校生を派遣し英語研修を行ったり、互いにホームステイの受け入れをしたりと交流を重ねてきました。またタスカルーサ市では、毎年3月に「さくらまつり」を開催し、日本文化の紹介等を行っています。なお、この10月には荒木市長をはじめとする64名の市民がタスカルーサ市での記念式典に参加しています。

歓迎バーベキューパーティーは習志野市での記念式典の、翌日のことです。パーティーでは日本の民謡や秋津

私たちが家族に中国での思い出を語ってくれて、そして箸の使い方を家族に教えてくれました。と彼女はなつかしそうに語りました。さらに「私は日本に来たのは初めてですが、昨日美浜園でのお茶席ではお茶を美味しく頂きましたが正座は大変でした。」と笑っていました。

タスカルーサ訪問団はこのあと京都や奈良などを観光する予定ですが、皆さんは日本庭園や温泉を楽しみにしていました。



ほか面踊り愛好会のほか面踊りが披露されました。ほか面踊りにはタスカルーサの訪問団のメンバーが飛び入り参加し、いつのまにか手をつなぎ輪になって踊っていました。

あさまるinfo

◆蚊帳の海一座 第15回公演「下水道へようこそ」
日 時：11月25日(土)午後6時30分～
26日(日)午後1時～
午後4時～
場 所：菊田公民館講堂
入場料：1,000円
内 容：工事が中断されたまま残されていた下水道を舞台に繰り広げられる現代の寓話
※未就学児入場不可・託児あり(無料)
問合せ：電話 047-451-7976 関まで

◆下宿地区恒例・餅つき大会
日 時：12月3日(日)午前11時～ 小雨決行
場 所：久々田公園
内 容：おいしいお餅が無料で食べられます。

◆谷津遊路 歳末福引大売出し
日 時：12月1日(金)～24日(日)
抽選日：12月22日(金)、23日(土)、24日(日)

◆サンプラザ商店街 谷津サンプラザ・フェスタバザール
日 時：12月9日(土)午前9時～午後5時
場 所：京成谷津駅北口前 太陽の広場

◆ワイがやフリーマーケット
日 時：12月10日(日)午前9時～午後5時
場 所：京成津田沼駅ロータリー広場

◆第46回 谷津公民館ロビーコンサート
～ヴァイオリン・ヴィオラ・ピアノによるもみの木コンサート～
日 時：12月16日(土)午後3時～5時
場 所：谷津公民館ロビー
定 員：80名
出 演：ヴァイオリン=沖本彩、ヴィオラ=佐藤佳子、
ピアノ=川久保知子
曲 目：くるみ割り人形メドレー、インヴェンション、
ほかクリスマス曲
問合せ：谷津公民館 電話 047-452-1509

谷津つ子探検隊

10月27日(金) 当社のASA谷津店(新聞販売店)に谷津小学校の谷津つ子探検隊が来店しました。金菜々子ちゃん、林菜奈ちゃん、柳原幸奈ちゃん、室野里瑛ちゃん、女の子4人組です。これは小学2年生の生活科の授業で、子供たちが見学したい職場や公共施設を話し合い、それぞれ自分達で選択し、訪問するものです。

子供たちから「新聞は何枚作っていますか?」との質問に、応対した課長は「新聞はお店では作っていません。工場で印刷されたものが夜中の1時に届きます。だから早人は1時には出勤します」と説明すると、一様に驚いた様子でした。「働いていて嬉しい事と大変な事はなんですか?」の問いには、「天気に関係なく雪の日や寒い時も配達するのが大変



です。でもその時にありがとう、ご苦労様と言ってもらえると嬉しいです」と答えました。

質問が終わると、お店の中を探検を圧縮する機械や、配達された新聞を束ねてくる紐を細かく切断する機械の操作を体験すると、「ウサギがエサを食べているみたい!」このゴミ袋は赤ちゃんくらい重い」と女の子ならではの表現をします。いろいろなチラシを一軒ごとにまとめる折込機は特に興味深げにみていました。いつも男子の見学が多い探検隊ですが、今回は女子だけとあって目の付け所が少し違ったようです。最後に朝日小学生新聞を興味深く見て、「ありがとうございました」と挨拶をして帰って行きました。谷津つ子探検隊の4人は「新聞屋さん」が配達だけではなく、チラシを入れたり、新聞購読の営業をしたりと色々な仕事をしているのに驚いたようです。考えて来た質問に答えてもらい、谷津つ子探検隊の4人は、日頃身近に感じていた新聞に関する仕事の大切さを学んでくれたようでした。